

「海外で戦争する国」にする 集団的自衛権行使容認に反対します

内閣総理大臣 安倍晋三 殿

【要望趣旨】

安倍政権は7月1日、国民多数の声に背いて、集団的自衛権行使容認を柱とした「閣議決定」を強行しました。

「閣議決定」は、「憲法9条のもとでは海外での武力行使は許されない」という従来の政府見解を180度転換し、「海外で戦争する国」への道をひらくものです。

こうした憲法改定に等しい大転換を、与党の密室協議を通じて、一片の「閣議決定」で強行するなどというのは、立憲主義を根底から否定するものです。

私たちは、憲法9条を破壊する歴史的暴挙に抗議し、以下のことを求めます。

【要望事項】

- 一、集団的自衛権行使容認の「閣議決定」を撤回すること。
- 一、集団的自衛権行使のための立法措置をおこなわないこと。
- 一、日本国憲法第9条を守り、生かすこと。

氏名	住所

取扱団体●日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 〒540-0004 大阪市中央区玉造2-15-7 USビル2F

【お願い】 お手数ですが、この署名は、最寄りの共産党事務所にお届けいただくか、下記にファックスしていただくようお願いいたします。日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 Fax 06-6764-9115

しんぶん赤旗

日刊 3497円
日曜版 823円

お申し込みはお近くの党事務所または党員か上記の近畿ブロック事務所へお願いします

核兵器のない 世界へ

日本共産党

被爆

69周年

核廃絶の願い広がる

広島・長崎への原爆投下から69年。いま「核兵器のない世界」へ前進が始まっています。昨年の国連総会では、核兵器禁止条約を求める決議に加え、新たに核廃絶の「包括的な条約」のための交渉を急いで始めることを求める決議が採択されました。実現すれば国連史上で初めて核兵器禁止条約が総会の議題と

して議論されることとなります。

原水禁大会に期待・注目

しかし、一部の核保有大国は条約交渉を強く拒んでいます。広島・長崎で開かれる原水禁世界大会(8月2～9日)は、抵抗を打ち破り核兵器廃絶へ国際政治を動かそうとしている人たちが一堂に会する歴史的な大会です。期待と注目が集まっています。

STOP「海外で戦争する国」づくり

近畿民報

2014年8月 No.1(第164号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F
Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は
以上の見解を
発表しました。